

|           |   |   |  |         |       |
|-----------|---|---|--|---------|-------|
| 法人(事業所)理念 |   | 「安心・成長・喜びを大切にした支援」<br>私たちは、ご利用者様一人ひとりの心と身体に寄り添い、安心して過ごせる環境を提供します。体調の安定を第一に考えながら、「身体機能の維持・向上」を支援し、毎日が楽しく充実した時間となるように取り組みます。  |  |         |       |
| 支援方針      |   | 1.ご利用者様の障害特性・心身の状況に応じた個別支援の提供。<br>2.ご家族、学校、関係機関と連携し、情報の共有を行いながら支援を行う。<br>3.職員の専門性を活かすと共に、スキルアップを図りながら支援の向上を目指す。   |  |         |       |
| 営業時間      |   | 平日  | 13時30分～17時30分                                      | 送迎実施の有無 | あり・なし |
|           |   | 休業日   | 9時～17時30分  |         |       |
| 支援内容      |   |   |  |         |       |
| 本人支援      | 健康・生活   | <p>ご利用者様が安心して健康的に過ごせる環境を整え、生活リズムの安定と心身の成長を支援します。ご利用者様一人ひとりの体調や特性を考慮しながら、健康管理・リハビリ訓練を取り込み、家庭・学校・訓練機関と連携して日々の生活を支えます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体調の変化(呼吸、脈、体温、表情等)に留意しながら、活動と休息のバランスをとって支援します。</li> <li>・医療的ケア(気管切開・人工呼吸器管理、経管栄養、てんかん発作対応等)を適切に実施し、安全で安心な生活を支援します。</li> <li>・呼吸状態を観察し、吸入や吸引・呼吸リハ等を適宜おこなっていきます。</li> <li>・全身状態を観察しながら支援し、異変が見られた際はご家族へ報告します。</li> <li>・ご利用者様の嚥下状態に応じた食事形態を提供し、適切な姿勢管理のもと食事介助を行う事で、安全に摂取できるように支援します。また、口腔ケアを実施し、嚥下機能の維持や誤嚥性肺炎の予防に努めます。</li> </ul>   |  |         |       |
|           | 運動・感覚   | <p>ご利用者様一人ひとりの身体機能や感覚特性を考慮しながら、安全に配慮した環境で運動・感覚支援を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身体を動かす機会の提供や座位・立位・歩行訓練やストレッチ等のリハビリ訓練を行い、運動機能の維持・向上をさせる事が出来る様に支援します。</li> <li>・側弯予防やリラクセス効果・排痰を目的としたうつ伏せ訓練を実施します。</li> <li>・各部のストレッチやアロママッサージ等で全身のリラクゼーションを図り、リラックスして過ごせる様に支援します。</li> <li>・訓練前後は、圧迫部位に発赤等がないか観察を行い、症状が見られた際はご家族へ報告を行います。</li> <li>・訓練機関や医療機関との連携を図り、情報の共有を行います。</li> <li>・感触遊び、光や音を利用した遊びを取り入れ、五感を刺激する機会を作ります。</li> <li>・音楽に合わせた身体の動きや楽器の音や振動を感じる活動を行い、楽しみながら感覚の発達を促します。</li> <li>・創作活動や、ハンモックやバランスボールを使用した揺れ遊びを通して、感覚刺激を促します。</li> </ul>                 |  |         |       |
|           | 認知・行動   | <p>視線・音・触覚などの反応を大切に、個々の特性に応じた働きかけを通じて、認知機能の発達と意欲的な行動を促します。また、周囲の環境を認識し、非言語的な手段で意思を伝え、安心して行動できる力を育めるように支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・触覚を刺激する遊び(お手玉、スライム、絵の具、水、風等)を取り入れ、心地よい感覚を体験する機会を作ります。</li> <li>・視線や表情の変化を観察しながら、関心のあるものを特定し、適切な刺激を提供する。</li> <li>・視線、まばたき、呼吸の変化、筋緊張の変化を捉え、本人が「伝えたい」と思える機会を増やす。</li> <li>・予測ができる声掛けやルーチン化された活動を活用し、「次に何が起こるか」を理解しやすくする。</li> <li>・バイタルサイン(心拍数、血圧、呼吸数、SPO2)をモニタリングし、意思表示や緊張・不快感のサインを読み取る。</li> <li>・目の前に2つの物(おもちゃ、絵カード、音の出るスイッチなど)を提示し、どちらに関心を示すかを観察しながら意思を引き出せるよう支援します。反応が難しい場合は、表情や呼吸の変化、筋緊張の変化等から読み取ります。</li> </ul> |  |         |       |
|           | 言葉コミュニケーション   | <p>ご利用者様が安心して楽しく過ごせるよう、適切なコミュニケーションを図りながら、相手の気持ちに寄り添った支援を行います。言葉だけでなく、表情や仕草などの非言語的なサインを大切に、一人ひとりの思いを尊重した関わりを目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日常的な会話を通じて、ご利用者様が安心し、楽しく過ごせるように配慮します。</li> <li>・言葉だけでなく、笑顔や顔や顔などの非言語的なリアクションを交えながら、コミュニケーションを図ります。</li> <li>・ご利用者様が次の行動を予測しやすいよう、わかりやすく丁寧に声をかけます。</li> <li>・アイコンタクトや表情、仕草、体の動きなど、ご利用者様が発するサインを丁寧に観察し、気持ちを汲み取る事が出来るように支援します。</li> </ul>   |  |         |       |
|           | 人間関係社会性   | <p>ご利用者様が安心して他者と関わり、社会の中で心地良く過ごせるよう、人とのつながりを大切にした支援を行います。一人ひとりの特性やペースに寄り添いながら、無理なく人間関係や社会性を育む機会を提供します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アイコンタクトや触れ合い、声かけなどを通して、「自分は受け入れられている」という安心感を持てるよう支援します。</li> <li>・落ち着いて過ごせる環境を整え、不安や緊張を和らげる事が出来るように支援します。</li> <li>・ご利用者様同士やスタッフとのやりとりを楽しめる様に、活動の中で関わり合いの場を作ります。</li> <li>・散歩や買い物体験を通して、地域の人との関わりを作ります。</li> <li>・季節の行事やイベントに参加し、社会の中での楽しみを感じられる機会を作ります。</li> </ul>  |  |         |       |
| 家族支援      | 日々の情報共有や相談支援を行い、育児・介護の負担を軽減します。   | 移行支援  | 生活介護へ移行前に、関係機関との情報の共有を行います。                        |         |       |
| 地域支援・地域連携 | 必要に応じて関係機関と連携を図っていきます。  | 職員の質の向上   | 定期的な研修や情報共有を行います。常により良い支援を目指し、ご利用者様に安心できる環境を提供します。 |         |       |
| 主な行事等     | バレンタイン・ひなまつり・ホワイトデー・お花見・母の日・父の日・運動会・七夕・パARENT祭り・お月見ハロウィン・文化祭・クリスマス・もちつき |   |  |         |       |